

《拓の会ニュース》

Vol.10

■拓の会予定（4月）

☆オブザーバー参加のお申し込みは事務局まで。（TEL: 0155-22-3611）

拓の会スタートオリエンテーション

◆日 時: 4月16日(金) 19:00~21:00

◆会 場: とかち館(帯広市西7条南6丁目2)またはZoom参加

◆内 容: ①拓の会概要説明 ②各グループでの運営打合せ ③各グループからのPRタイム

■拓の会例会報告（3月）

<第1グループ>

記 録: 原田氏

『侃々諤々』グループ

■日 時: 3月17日(水) 19:00~21:00

■会 場: 同友会事務所・ZOOM参加

■参加者: 10名

■テーマ: 「共育委員長として思うこと」～楽しく働くには～

■話題提供者: 楽しいオフィス 代表 沖田 泰範 氏

【感想・報告】

ご自身の職業柄、職場内のコミュニケーションやモチベーションに関わる機会の多い沖田さん。

ご自身のこれまでの経歴や同友会共育委員長としての経験から「一人ひとりが楽しく働くには」について話題提供いただきました。

同友会の共育推進活動にも話が及び、参加者からも同友会に求める研修やセミナーなどさまざまに感想や意見が出されました。その中で、多くの共感を得た意見の一つに「経営者は社員を外に研修に派遣しただけで満足している人が多いのではないか？社員さんが学び持ち帰ってきたものをどのように自社に活用していくのか？こそ経営者が学ばなければいけないのでは？」との意見がありました。研修を受け高まったモチベーションを、一方で何一つ変化のない日常の環境が下げていては元も子もありません。何より、経営者自身が誰より積極的に学ぶ姿勢を持つことが必要であると改めて考えさせられる内容となりました。

<第3グループ>

記 録: 津田氏

『職場環境改善』グループ

■日 時: 3月25日(木) 19:00~21:00

■会 場: Tokachi Local じんや

■参加者: 7名

■テーマ: 『今後の十勝の観光について』

■話題提供者: (有) 尋コーポレーション 代表取締役 大谷 靖尋 氏

【感想・報告】

今回は地元のダイニングバーの“じんや”にて例会を行いました。オーナーの大谷さんが厨房に入りながらになってしまい時間がとれなかったため、司会の私が事前にお店を取材させて頂いた内容などを元に話題提供しながら進めさせていただきました。

お店は開業から27年も経過しているとの事で、現在では常連さんの多い人気店ですが、既に居酒屋→アジアン料理屋→現在へと3回も店を変えられているとの事。ご自身の年齢や客層、そして時代に合う店舗へとバージョンアップしながら経営をされているという事が印象的でした。店舗のみならず会社や事業も環境に合わせて工夫したり、変化していく事が重要だと実感しました。アフターコロナに向けて、観光ももちろんですが、今後の自身の事業を考えるきっかけとなりました。

食事も十勝のチーズ、なたね油、とかちマッシュなどを使った料理を考えて提供していただきました。

<第2グループ>

記 録: 知地氏

『とかちの観光を考える会』グループ

■日 時: 3月3日(水) 19:00~21:00

■会 場: 同友会事務所

■参加者: 5名

■テーマ: 『一年の振り返りと次年度に向けて』

■話題提供者: 参加者全員

【感想・報告】

参加者全委員で1年の振り返りをした。

☆良かった点

- ・少人数のグループである為、話題提供は1人1回出来た事。
 - ・拓の会の特徴である多業種の集まりである為、話題提供の際にも色々な話題が出た。
 - ・自社の悩みも含め、いろいろと勉強が出来た年になった。
 - ・毎回、参加者からも意見や回答も出て、とても良いグループ活動となった。
 - ・今年は普段出来ていない清水地区会との合同例会が開催出来た。2グループメンバーからも良い意見が出て、オブザーバーの方々、清水地区会の方の意見も聞けて良い例会になった。
- 最後に、次年度はどのような事をして行くか、進めていくか話し合いを行った。参加者からの情報交換や質問が所々に出ていたのので、2Gは少人数で個々に質問が出て、その場で回答出来ていて、今年度も有意義な活動となりました。

<第4グループ>

記 録: 井上氏

『社員が辞めない会社作りを考える』グループ

■日 時: 3月11日(木) 19:00~21:00

■会 場: とかち館・ZOOM参加

■参加者: 9名

■テーマ: 『とかち支部3月例会に参加しよう！』

☆支部例会テーマ: 障がい者雇用のはじめの一歩

☆話題提供者: 北海道障害者職業センター

障害者職業力ounseラー 宇枝 祐樹 氏

【感想・報告】

2020年度の最終例会は第4Gの源流にあたる『障がい者雇用』について、支部例会で話題提供されるということもあり、グループ例会の開催を充てる運びとなった。

内容は障がい者雇用を行った会社の事例を基に発表され、雇用を行うまでの下準備や採用後の職務内容を細かく明示し、その後のフォローまで会社一丸となって行っている、というもので、具体例が多く非常に理解しやすいものであった。

以下、自身が学んだ点

内容は障がい者に焦点が当てられていたが、実際には新卒採用・中途採用共に通じると強く感じた。自社でこれから働く仲間に対して、どう会社に貢献してもらうのか、どう成長することを期待して、準備を行い、働く環境を提供し、フォローをするかは採用する側が真剣に取り組むかが重要である。とりあえず採用してみよう・・・という考えは1ミリも持てはいけな。この考えを1人でも多く社内でも共有できるよう努力していく必要がある。

